

「ワルツの王」ヨハン・シュトラウス2世がウィーンを本拠に大活躍したのは、長い歴史を誇るハプスブルク帝国のまさに黄昏の時代でした。彼は自ら率いる楽団で自作のポルカやワルツ等を次々と披露し、いわばポピュラー音楽界の中心人物として王侯貴族から庶民に至るまで幅広い階層の人々を虜にしました。そして今日、世界中のクラシック音楽ファンが注目するイベント、ウィーン・フィルのニュー・イヤール・コンサートでは彼をはじめとする、シュトラウス・ファミリーの作品が中心に取り上げられています。ヨハン・シュトラウス2世の人生、そしてオペレッタを含む作品を辿りながら、彼の音楽が社会に果たした役割についてみていきます。

【講師】

米田 かつり (昭和音楽大学講師)



桐朋学園大学作曲理論学科(音楽学)卒業、同研究科修了。フィレンツェのハーバード大学付属イタリア・ルネサンス研究所 (Villa I Tatti) で研修。専門は西洋音楽史でとくにイタリア・バロックを中心に研究。著書、訳書に『ドレスデン 都市と音楽』(東京書籍 共著)、『花開く宮廷音楽—ルネサンス』(音楽之友社 共訳)、『音楽中辞典』(音楽之友社)などがある。他、コンサート・プログラム、CDライナー・ノートなど多数執筆。桐朋学園大学・武蔵野音楽大学・昭和音楽大学講師。

第1回 11/19(水) 開講 14:00 開場 13:15  
「ポピュラー音楽界」の  
ヒーローとしての活躍

ヴァイオリン  
門野 由奈

ピアノ  
中村 美貴



【演奏曲目】

トリッチ・トラッチ・ポルカ  
美しき青きドナウ ほか

第2回 12/10(水) 開講 14:00 開場 13:15  
「クラシック音楽界」での  
成功を目指して

ソプラノ  
楠野 麻衣

テノール  
黄木 透

ピアノ  
辻 喜久栄



【演奏曲目】

春の声  
喜歌劇「こうもり」より “時計の二重唱” ほか

曲目は予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。

【お問合せ】

カルッツかわさき (川崎市スポーツ・文化総合センター)  
〒210-0011 神奈川県川崎市川崎区富士見1-1-4  
044-222-5223(9:00~21:30※休館日を除く)

電車：JR川崎駅・京急川崎駅より徒歩15分  
バス：川崎駅東口バスターミナルより乗車約5分  
「カルッツかわさき・富士見公園」下車すぐ

川崎市営バス(系統番号：川04・川05・川07・川10・川13・川15)  
臨港バス(系統番号：川02・川03)※主なバスのりば...①②③④⑤⑥

